



傳設計ニュースレター

CONTENTS

- ◆今、伝えたいこと
～月間勤務時間
200時間への決意～
- ◆設計業務TOPIX
・T様邸ご竣工！
・青果市場東棟 現場見学
・ほなみ幼稚園大規模改修
完了！
～上村建陶さんのタイル～
- ・宗像大社近くの駐在所
設計受注
- ◆25回目の創立記念日に
向けて
- ◆幼稚園対象
「保育付加」セミナー実施
- ◆社員名鑑
- ◆会社情報

今、伝えたいこと ～月間勤務時間200時間への決意～

7月になり、そろそろ梅雨明けの時期を迎えます。いかがお過ごしでしょうか。

さて、以前からの私の悩みはメンタル不調や体調不良の一因ともなってしまう、社員の長時間勤務でした。設計事務所の仕事は、成果品を納品しても変更や追加業務等で、残業どころか休日出勤になることが多々あるのです。このような状態では、以前ある勉強会で学んだ「ブラック企業」に該当してしまうのではないかと感じていたのですが、仕事量も多く、なかなか手を付けられずにいました。しかし、この状態を黙認すべきではないと考え、社員に「月間勤務時間を200時間以内にはどうか」と提案しました。月間200時間と言いますと、出勤日数にもよりますが、残業は1時間程度です。遅い時間まで仕事をしていた社員にとっては寝耳に水の話だったと思います。月間200時間にするからと言って、受注を減らすわけではありません。今までと同じペースで受注をしていきます。社員は「月間200時間では、今までと同じ仕事量はこなせない」と言います。しかし、このよう



★近況報告：本年度入社式の様子★



★社員一同★

な時はどのようにしたら実現できるのか、前向きに考えてほしいのです。また、「月間200時間勤務だから土日は休んでいい」わけでもありません。突発的な事案は、休日出勤をしてでも対応すべき時があります。そこは間違えてはならない点です。

私は、月間勤務時間を200時間に抑えながらも、それ以上のパフォーマンスを発揮するポイントは三つだと考えています。一つ目は着手までの事前準備、前倒しの徹底と正確な工程管理。既にBIMも導入しています。基本設計をたいせつに仕事に取り組んで欲しいと思います。二つ目はルールを守ること。三つ目は手戻りをなくすこと。手戻りは、他者のせいではなく、自らのヒアリング不足、確認不足、折衝不足が招いたことなのです。そうならないために何を伝えないといけないのか、何を引き出さないといけないのか、専門知識と高いコミュニケーション能力が求められます。

月間の勤務時間が結果的に200時間になれば、今以上に社員が精神的にも体力的にも安定します。社員に長く働いてもらえる会社を目指していきたいと思っています。（代表取締役 岩本茂美）

岩本 茂美（いわもと しげみ）

株式会社傳設計 代表取締役

<最近のこと>

先日、誕生日を迎えました。たまたまコンサルタントの方と食事をしていたのですが、次のお店へと行こうとした矢先、フロアの電気が消え、「Happy Birthday to You」の歌と共にケーキが。サプライズにホロリしたようですが、記憶になく…まさかの“お粗末！”



★Thank you★

T様邸ご竣工！



弊社の地元、東区香椎で、設計から監理までさせていただいているテナント付き住宅が5月末に竣工しました。現場がスタートしてから、建物ができていく過程をご家族でご覧いただいております。たいへん満足されているようです。住居部分にフローリング、建具、家具などが入り、住まいとしての形が見えたことも要因の一つだと思いますが、満足されている姿を拝見するのは、うれしい限りです。今回、施工を担当されています建設

会社さんは、工程、品質、安全管理だけでなく、お客様への対応も素晴らしいものでした。

一方で、1～3階のテナントの2階部分の借主が決まっておられません。テナントを誘致する上で、設計者として何ができるのかについて、今後の課題だと感じました。



6月には、外構工事、社内検査、監理者検査、消防検査、完了検査、施主検査がありました。一つの建物を完成させるのに、これだけの検査が

必要なのです。そして、どれも重要な検査です。6月末にはお引き渡しの予定で、これからはアフターフォローで、末長くお付き合いをさせていただければと思います。(法村)



傳設計 設計業務

先日、若手社員の勉強と私のあふれ出す興味から、青果市場の現場施工をされている大林組さんに無理を言って、青果市場東棟の現場見学をさせていただきました。青果市場の市場会館棟は、意匠、構造の実施設計及び現場監理まで弊社が請け負っていることをご存じの方が多と思いますが、この東棟についても、弊社で構造の実施設計をさせていただきます。



RC造の平屋建てのような構造ですが、平面形状が105m×200mと長大で、スパンは最大で19mもある

ため、エキスパンションジョイントを設けてすべり支承で接続したり、PC（プレストレスト・コンクリート）梁を採用したりと構造設計者として面白みがある案件でした。

当日は雨でしたが、現場の副所長さんが「15分後には雨が上がりますよ」と言われ、現場待機していると時間通りにピタリと雨が止みました。現場にいと天気の変り変わりの感覚も研ぎ澄まされてくるのですね。



東棟の躯体のほとんどは打設が完了しており、PC梁の中にある鋼線を引っ張る「緊張作業」の最後の日



でしたので、見学させていただきました。若手社員は初めて見る光景に写真を撮ったり、目に焼け付けたりしていました。最後に現場施工サイドから、鉄骨柱脚部と鉄筋の納まりは厳しかったこと、屋上スラブにハーフPC（プレキャストコンクリート）版を採用したことで仮設ボリュームの削減や工期短縮ができたことなどのご意見を頂戴しました。若手社員はもちろん、私自身の勉強になった見学会でした。今後の糧にさせていただきます。ありがとうございます。(江口)

青果市場東棟 現場見学

ほなみ幼稚園大規模改修完了！ ～上村建陶さんのタイル～

第3号でご紹介した、飯塚市のほなみ幼稚園さんの大規模改修が完了しました。3年に渡る工事で断熱サッシへ取り換え、保育室、廊下の内装の全面やり替え、トイレの改修



と、外壁と屋根以外はほぼ刷新されました。木をふんだんに使い、優しい雰囲気大切にしました。また、一部の壁は「しっくい壁」として、吸音、調湿も考慮しました。

各保育室に手洗い場があるのですが、古く、上部にある棚が落下する危険性がありました。また、手洗い場の立ち上がりが垂直だったので、前に立ちづらいという状況でもありました。既製品の手洗い器もあるのですが、メンテナンス上、現在と同じタイル貼りが良いということで、

立ち上がり部分に10mm角の小さなタイルを使い、曲面にしました。3才、4才、5才の各保育室で、タイルの主色を変え、見た目をおもしろくしています。このタイルデザインは、上村建陶株式会社さんと検討を進めました。ストライプ、スクエアなどさまざまなパターンを考えましたが、最後はシンプルなランダムパターンに落ち着きました。短い工期の中でご協力いただき、ありがとうございました。

現在は調理室の増築、体育館のトイレ改造、床の補強等が進んでいきます。完成しましたら、ご報告します。【おまけ】 ベッドをかわいくして、天井の一部を“空”にしました。(法村)



NEW&HOT

TOPIC

今年4月に宗像市の宗像大社近郊に、建設予定の駐在所の設計を受注しました。宗像大社は、日本各地に七千余りある宗像神社、厳島神社、および宗像三女神を祭る神社の総本社とされています。日本一の大きさの大しめ縄や交通安全の神社としても有名です。昭和38年に車内用のお守りを誕生させたのは宗像大社で、福岡県民のマイカー所有者は宗像大社の交通安全のお守りを持っている、というのは福岡県民



あるあるではないでしょうか。さて、話を戻しますが、実はこの地域は、市の景観重点地区Ⅰと言う最も重要な位置づけとなっています。その理由は、宗像・沖の島と関連遺産群の世界遺産登録を、宗像市の隣市である福津市と共に目指しており、平成26年に景観条例が制定されたからです。具体的にどのようなことに留意しなければならないか、設計者として考え、宗像大社内

の建築物（管理棟など）イメージを重ねてみました。しかし、その後、お会いした市のアドバイザーとの協議で、大切なことに気付かされました。それは、イミテーションを創るのではなく、その土地の背景、つまり、住宅や山などの自然に溶け込むデザインにすべきということでした。

世界遺産を目指す土地に相応しい建物を設計できるよう努力します。(法村)



★完成予想パース★

宗像大社近くの駐在所 設計受注

★25回目の創立記念日に向けて★

弊社は8月1日に25回目の創立記念日を迎えます。確定はしていませんが、今期の決算は概ね順調に終わりそうです。それも職種を問わず、一生懸命頑張った社員のおかげであり、永年に渡りお付き合いくださった皆さまのおかげです。企業の30年生存率は、0.025%だと聞いたことがあります。弊社が25年続いていることに、心から感謝したいと思います。

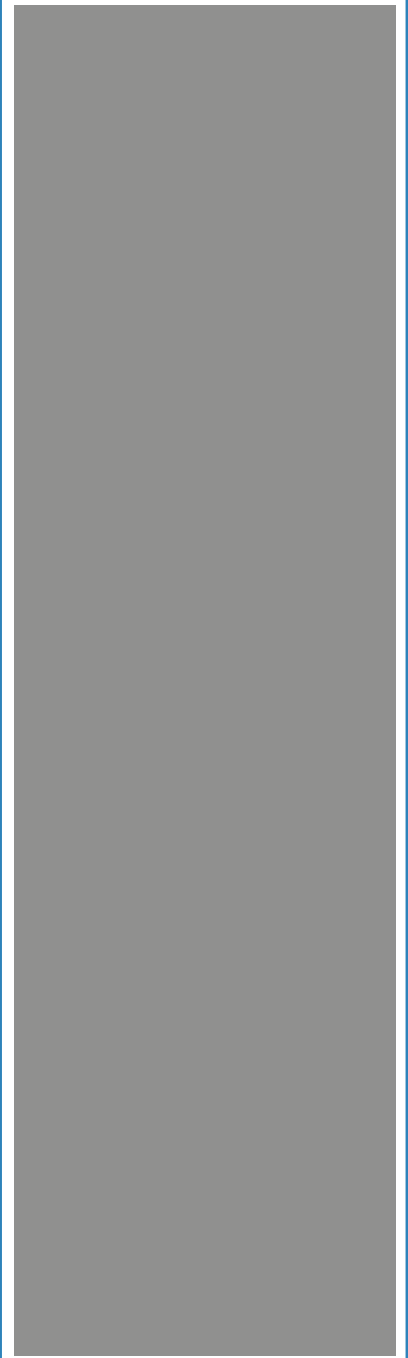
さて、振り返ってみますと、昨今は顧客満足度アップや社員の幸せを考える社員第一主義、社会的貢献、地域貢献に取り組んでまいりましたが、正直なところ、創業時の25年前には想定していないようなこともありました。これから先も、想定外のことが求められるかもしれません。今後、私たちが社会に対してどうあるべきなのか、考え直した結果、企業理念や経営理念の見直しが必要だと判断しました。現在、社員に私の発言を数年に遡って文章化してもらっており、今から1年かけて、その見直しを行う予定です。私が日ごろから話していることではありますが、改めて全役職員に浸透させ、自分で考えて行動できる社員の育成に努めたいと思います。

25年目もご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い致します。(岩本)



★創業当時の岩本★

社員名鑑 vol.15



★幼稚園対象「保育付加」セミナー実施★

先般の子ども子育て支援新制度の公定価格や建築時の補助金額の決定等により、小規模保育園の開設方法や認可保育園を設立する方法、認定こども園化する方法などのご質問をいただくようになりました。これらにお答えするために、弊社では、6月3日(水)に「私立幼稚園が行う保育付加セミナー」を開催しました。弊社の一級建築士、法村が「保育付加の説明と事例」について、ゲスト講師としてお迎えした株式会社船井総合研究所で幼稚園・保育園を専門にコンサルティングをされている大嶽広展様からは認定こども園化を中心とした保育付加についてお話をいただきました。大嶽様はNHKなどへメディア出演されるほど知識豊富な方で、参加者の方々が熱心に聞いていらっしやっただのが印象的でした。お越しいただいた皆様、ありがとうございました。ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡くださいませ。(川上)



編集後記///最近、黄色と黒の体長5cmほどの

ハチが会社付近をぶんぶん飛んでいます。近くに巣があるんですね。音だけでも怖いですが、一方、会社近くのテナントにツバメが巣づくりにやってきました。毎年ピーピー言いながら親ツバメからの餌を待つ様子がとてもかわいいんです。ハチの巣もツバメの巣もどちらも縁起がいいらしいのですが、私は断然ツバメ派です! /ニュースレターの作成にご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。川上



「想い・安全・未来をカタチに」
株式会社 傳設計
DEN ARCH.& ENG.OFFICE

813-0013 福岡市東区香椎駅前2-1-15

TEL : 092-672-8538

